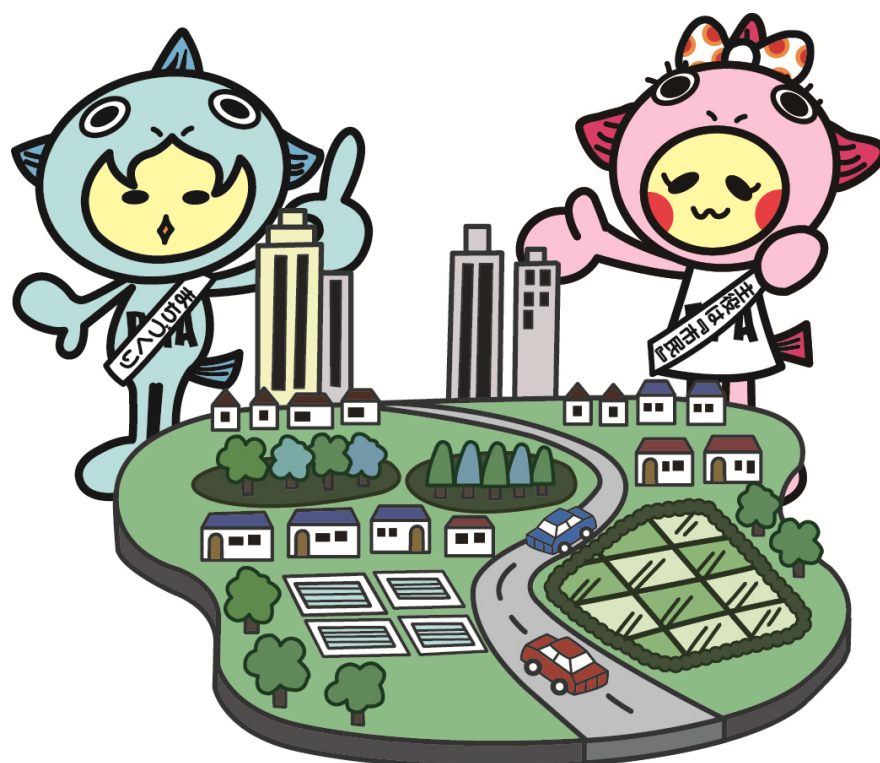


市 民 討 議 会
いしかりまちづくりディスカッション
2013

【実施報告書】



平成25年12月
石狩青年会議所

(平成24年度石狩市協働事業提案制度採択事業)

主催者あいさつ

このたびは、市民討議会「いしかりまちづくりディスカッション2013」の開催にあたり、開催に向けて準備段階からご尽力頂きました、石狩市長田岡克介様をはじめ企画経済部企画課の皆さま、7月に開催しました「いしかり地域討議会」にご参加いただきました、市内関係団体の皆さま、たくさんのご協力により市民討議会が盛大に開催できましたこと、まずは感謝を申し上げます。本年初めての市民討議会の開催となりますが、石狩市在住20歳以上の全住民の中から無作為抽出された石狩市民1,000名の方に、本事業への参加依頼を送付し、参加のご承諾をいただいた38名を市民討議会参加対象者とさせていただき、当日は32名の皆さまに初開催にも関わらず多くのご参加・ご協力頂きましたこと、誠に感謝申し上げます。

私たちの住むまちを取り巻く状況は大きく変化してきています。変化していくまちを魅力あるものとして次代に残していくためには、まちの未来を政治や行政だけに頼るのではなく、市民自らがまちの現状を理解し、魅力や可能性を共に考え、まちづくりに関心を持ち参加・参画し行動していく必要があります。また、公益社団法人日本青年会議所においても行政と市民の意見集約の場作りとして、一定の目的に偏らない公平中立な唯一の団体が青年会議所として、「市民討議会」の推奨がされています。今回の討議テーマについては、今後の石狩のまちづくりを考えた際に欠かすことができない課題として「子どもたちの育ちのために」、「住みたいまち、住み続けたいまち」という2つのテーマを設定いたしました。「子どもたちの育ちのために」は、まちの未来を担っていく子どもたちが健全に、健やかに育ってくれることの大切さから、「住みたいまち、住み続けたいまち」は、多くの市民に「住もう」ための街としてこの石狩を選択し、居住し続けてもらうために何が必要か探ることが重要だとの観点から、それぞれ設定し、問題解決のために自分たちに何ができるかを議論して頂きました。当日は、参加者の皆さまが様々な視点から意見を出し合い、老若男女、活発な議論ができたと感じます。また、意見を述べられている時やグループ発表をされる時の参加者の皆さまの輝かしい笑顔を見ていると、一人ひとりが石狩市を愛しているのだなと深く感じると共に、高い関心を寄せられているということに感動を覚えました。石狩市の自治体において初めての開催となった市民討議会でありましたが、市民討議会の大きな目的である、サイレント・マジョリティー（声なき大多数）に対する市民参画機会の創出は十分に達成できたのではないかと考えています。今後はこのような市民参加型の討議会が石狩市のスタンダードとなり、より良いまちづくりの足がかりとなれば幸いです。今後、更に多種多様なテーマをとり上げ、より多くの討議を行うことによって、市民の意見が市政に反映され、更なる石狩市の発展に寄与できたならば本懐であります。

今回開催しました市民討議会の内容は、報告書という形でまとめさせて頂き、石狩市に提出させて頂きます。この報告書が石狩市政のより良い未来に繋がる一助になることを願いまして、主催者代表のあいさつとさせて頂きます。

平成25年12月

石狩青年会議所

理事長 治田 智也

目 次

第1章 事業の概要

1. 市民討議会とは	1
2. いしかりまちづくりディスカッション2013について	
(1) 目的	1
(2) 開催までの経緯	2
① 事前協議など	2
② 石狩青年会議所5月例会（地域創造委員会担当）	2
③ 各種団体討議会「いしかり地域討議会」	3
〈実施概要〉	3
〈話し合いの結果〉	4
〈参加者アンケート〉	5

第2章 開催結果

1. 開催概要	
(1) 参加対象者について	9
① 参加者の性別・年齢構成	
② 参加者の居住地域	
(2) 討議テーマについて	9
(3) 討議の方法について	10
(4) 情報提供について	10
2. 討議結果	
(1) 1日目の開催結果	11
① 実施概要	11
② 開催風景	12
③ 討議テーマ1「子どもたちの育ちのために」	14
④ 討議テーマ2「住みたいまち、住み続けたいまち」	16
(2) 2日目の開催結果	18
① 実施概要	18
② 2日目の討議テーマ、情報提供の検討について	19
③ 討議テーマ1「石狩流、コミュニティビジネスとは」	21
④ 討議テーマ2「子どもに伝える、石狩の心」	23
⑤ 討議テーマ3「石狩の冬を快適に過ごすために」	25

第3章 市民討議会のまとめ

1. 参加者アンケート結果	28
2. 市民討議会の考察	
(1) プログラムについて	34
(2) 討議方法について	34
(3) 情報提供について	34
(4) 投票について	35
(5) 運営方法について	35
(6) 謝金について	35
(7) 広報について	36
3. 本報告書の取扱いと今後の検討課題	36
4. 結びに	37
資料編	38
1. 討議結果シート	
(1) 1日目「子どもたちの育ちのために」	39
(2) 1日目「住みたいまち、住み続けたいまち」	46
(3) 2日目「石狩流、コミュニティビジネスとは。」	53
(4) 2日目「子どもに伝える、石狩の心。」	60
(5) 2日目「石狩の冬を快適に過ごすために。」	67
2. ポスター	74
3. 依頼文書	
(1) 参加願い	75
(2) 参加決定通知書	77
4. 報道・告知関係	
(1) 北海道新聞地域欄	78
(2) 広報いしかり	80